

<<<エレクトーン指導研究講座②>>>

エレクトーンを使った新しい鍵盤指導のために

◆第二回目 2019/7/21 音楽の入り口、リズムを鍵盤に キーボードパーカッション

小さな生徒さんの片言のお歌にも、子供を寝かしつけるママの子守歌にも、往復のリズムがあります。

人間の呼吸、息遣いは、自然のリズムを生み出します。何気に叩く手拍子も一定の速さに乗って叩けば、それで音楽!

ストラヴィンスキーは、「私の音楽を一番理解してくれるのは動物と子供たち」と言っています。先入観の無い子供は自然を受け入れ自然な行動をとろうとします。人生経験も、人前での演奏経験も、アンサンブルの経験さえなくても、子供たちは、ハッとするような演奏を聞かせてくれ、聞くものに感動を与えてくれるのは何故でしょう。

それは、私たち人間には、誕生前から自然なリズムや美しいリズムの感覚が備わっており、自然から人間に与えられたリズムがあるからこそ、共感し感動が生まれるのではないのでしょうか。

電子楽器のエレクトーンには、たくさんのリズム楽器がキーボードパーカッションとして内蔵されています。

その生のリズムを奏でる感覚を体験し楽しむことができるエレクトーンなのです。

キーボードパーカッションには、楽しいレッスンを自然に学びへと繋ぎ、鍵盤へと繋いでいくヒントがありそうです。

キーボードパーカッションを使って鍵盤にアサインさせて、生きた自然リズムから、楽曲のアレンジにも生かした機能活用で表現する音楽リズムとして、より楽しいレッスンやレパートリーづくりへと広げてみましょう。

Concerto Bravo 松丸弘子

■■■■本日のポイント■■■■

★エレクトーンの中の打楽器とリズム

★キーボードパーカッション(KBP)の機能と活用～リズム打ちから始まる楽しさ

★体験レッスンでは必ず使うキーボードパーカッション～リズム打ちから始まるアンサンブル

★小さい生徒がだいすきなリズムアサインと活用

様々なキット・・・ワンダーランドキット SFX キット オーケストラパーカッション

★コンチェルト曲の中でのキーボードパーカッション～

導入期のコンチェルト曲～本日のマスター3曲

- ◆ ハイドン 驚愕シンフォニーより 「アンダンテ」 (はじめて出会うコンチェルト Vol.20 より)

《《ピアノ》》

《《エレクトーン》》 アレンジとレジストについて

- ◆ アメリカ曲 聖者が街にやってくる (はじめて出会うコンチェルト Vol.19 より)

《《ピアノ》》

《《エレクトーン》》 アレンジとレジストについて

- ◆ ユリウス フチーク作曲 剣士の入場 (はじめて出会うコンチェルト Vol.18)

《《ピアノ》》

《《エレクトーン》》 アレンジとレジストについて

《《《 早わかり～エレクトーン機種の違い一覧》》》

01C→DDECK→02C→ベーシック→カジュアルの順で発売

	ベーシック	02C	01C	カジュアル	Ddeck
音色数	540	986+VA94	415	986	415
レジストレーションメニュー	601	566	300	506	288
リズムパターン数	368	634	274	634	274
リズムキット数	22 キット	33 ドラム +14SFX	16 キット	33 ドラム +14SFX	20 ドラム +5SFX
キーボードパーカッション (アサイン)	(22 キット)	38 キット	(6 キット)	38 キット	16 ドラムキット
消費電力	23W	65W	105W	28W	41W
アンプ出力	(20W+10W)×2	70W×2	70W×2	(20W+15W)×2	
重さ	50kg	109.5kg	109kg	18kg	18kg

*カジュアルと Ddeck は、重さは本体のみ



ベーシックモデル



ステージ 02C



カジュアルモデル